

予算はどう
使われたの？

どんな成果が
あったの？

平成29年度 決算審査報告

認定

さまざまな行政情報が盛り込まれた
地図データを提供する市民公開GIS
の導入を見送った理由は

予算編成後に国において官民データ活用推進基本計画が策定されたことから、事業の検証や見直しが必要となったため、実施を見送った。

決算審査とは、予算の執行内容や各事業が適正かつ効果的に行われているかなどについて、審査するものです。

平成29年度各会計決算議案3件は、12月定例会初日の本会議において、いずれも認定することとしました。

本ページでは、決算審査特別委員会において審査した事項について、その一部を抜粋し、掲載しています。



氷見分団蔵置所

氷見分団蔵置所を移転したことによる効果は

消防団活動のためのじゅうぶなスペースが確保できたこと、また、幹線道路沿いに位置するため、山間部を含む広い範囲への出動がスムーズとなったことから、消防団の利便性が向上した。

合併特例債を活用して蔵置所の整備を進めていく考えは

消防団幹部で構成される消防団活性化委員会において、消防団拠点施設の更新整備計画の策定を予定しており、合併特例債の提供期間内にできるだけ多く蔵置所の整備を進めたい。

ヘリコバクター・ピロリ感染検査の対象者のうち、中学2年生の受診率向上に向けた取組は

市内2か所での保護者説明会の開催や全対象者への通知文書の送付、更に平成30年度からは、各中学校に検査のしくみを分かりやすく説明したDVDを配付し、生徒に視聴してもらうといった取組を行っている。

石鎚山系ロングトレイルが日本ロングトレイル協会の加盟トレイルとなったことによる効果は

国内外から訪れる多くの登山者に石鎚山系の自然や歴史、信仰を広く発信できるほか、地域経済の活性化も期待できる。